

Gage Max FaroArm®

性能と価格の新しいスタンダード

全く新しいFARO® Gage Maxは、当社の3次元測定器 (CMM) の中で最も手頃な価格の製品です。また、これまで製造されたファローアームの中で最も高精度であり、幅広い産業用途において確実な測定を可能にし、大きな投資収益率 (ROI) を実現する価値を持っています。

小型で高精度の測定に最適なGage Maxは、最も直感的かつ人間工学に基づいた設計で、多用途に利用できる多関節型ポータブル3次元測定器であり、工場の厳しい品質仕様にも対応することができます。さらに、Gage Maxを使うと、ノギス、マイクロメータやハイトゲージのような従来のハンドツールによる手間を最小限に抑えます。このような従来型の測定器具は一度に一方方向の測定しかできません。さあ、3次元で簡単に測定する時です。

ラボで使用するような精度と現場で使うための堅牢性を兼ね備えたGage Maxは、セットアップや検査時間の短縮、そして優れた柔軟性により質の高い結果をもたらすことで、生産性とスループットを向上します。

接触測定に対応するクラス最高の性能により、操作に手間がかかり、高価な据置型3次元測定機に依存する必要がなくなります。Gage Maxは検査のボトルネックを解消し、従来の測定方法を改善することで、作業者ごとのばらつきを低減します。

Gage Maxは、高い性能と手頃な価格で業界の新たなベンチマークとなり、あらゆる作業環境において最高の測定精度、一貫性、信頼性を提供するというFAROの伝統をさらに発展させます。



特長

測定範囲 1.5m (4.9ft)

- Gageの前モデルよりも20%広い測定範囲
- 小型部品、金型、組立品に最適

マルチプローブ機能

- 自動認識機能付きのキネマティッククイックリリースプローブ
- プローブ変更時の再補正が不要
- プローブサイズや長さを複数のオプションから選択可能

カウンターバランス機能内蔵

- FAROの特許取得済みカウンターバランス機能内蔵
- 片手で操作でき、しかも疲れにくい

人間工学に基づいた設計

- 簡単な2つのボタンで操作できる快適なハンドル
- 軽量で移動やセットアップが簡単
- 6つの関節により卓越した測定範囲を実現

国際規格

- 最も厳しいISO 10360-12に準拠
- 多関節型3次元測定器の受け入れと再検証に関する国際規格

ユニバーサルクイックマウント

- 幅広いマウントオプションに対応
- マグネットマウント、バキュームマウント、三脚
- 必要な場所でセットアップ可能

温度&過負荷センサー

- Gage Maxが熱変動や不適切な使用を感知し反応することで、最高精度を維持

強力なソフトウェアオプション

- 検査ソフトウェアFARO CAM2との完全な互換性
- FaroArmと互換性のあるサードパーティソフトウェアが使用可能

拡張バッテリーの使用*

- シングルまたはデュアルホットスワップバッテリーを使用
- 外部電源不要で、ケーブルなしで連続運転可能
- 部品を製造する機械上でセットアップ可能

高速ワイヤレス通信*

- ケーブルフリー運転可能
- BluetoothやWi-Fi接続でワイヤレス検査が可能

*オプション

利点

生産性の向上

- Gage Maxの使用により、メーカーは今まで以上に速く、スマートに作業でき、より高品質な製品を提供し、測定や検査にかかる時間を大幅に短縮可能

効率性の向上

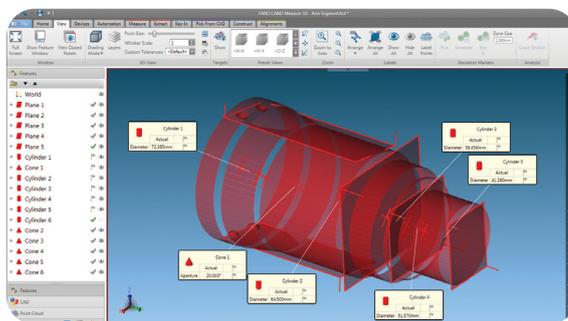
- 再作業や廃棄を最小限に抑え、製品やプロセスに最高レベルの信頼性を確保
- 工場や製造現場ですぐに使用でき、検査室でのボトルネックを排除
- 部品を機械の上に置いたままで検査可能
- 作業完了に必要なツールや機器の数を削減
- 繰り返し可能な検査プログラムの作成と自動レポート

品質と信頼性の向上

- Gage Maxは、より良い品質保証で競合他社に先んじることを可能に
- 圧倒的な性能を実現する先進の測定器
- 厳しい産業環境で信頼性を確保するための過酷な条件下でのテスト

最大限の費用対効果を実現

- FAROで最も手頃な価格の測定アーム
- 直感的で使いやすい操作性のため、習得に時間はかかりません
- 不具合をすぐに把握することができるため、部品をより迅速に提供
- 優れた保証、低いメンテナンスコスト



仕様

性能仕様*		測定器仕様	
SPAT ¹	0.012 mm (0.0005 in)	測定範囲	1.5 m (4.9 ft)
EUNI ²	0.022 mm (0.0009 in)	重量	8.2 kg (18.0 lbs)
PSIZE ³	0.007 mm (0.0003 in)	動作温度範囲	10°C - 40°C (50°F - 104°F)
PFORM ⁴	0.012 mm (0.0005 in)	電源	100-240 VAC; 47/63 Hz
LDIA ⁵	0.024 mm (0.0009 in)	動作湿度範囲	10%-95%、結露なし

全ての値はMPE (最大許容誤差) を表示しています

* ISO10360-12に準拠 | ¹SPAT - 単一点関節運動検査 | ²EUNI - 単一方向長さ測定誤差 | ³PSIZE - ブローピング寸法誤差 | ⁴PFORM - ブローピング形状誤差 | ⁵LDIA - 回転位置誤差 (複数の方向から測定された球の中心を含む球面領域の直径)

OSHA要件に準拠、NRTL TÜV SÜD C-USリスト掲載、電子装置連邦規制基準47 CFR PART 15、17 CFR パート240および249b - 紛争資材、発光製品に関する21 CFR 1040 性能基準および10 CFR パート430 - エネルギー省; 外部電源のためのエネルギー節約に準拠。

下記EC指令に準拠: 93/68/EEC CEマーケティング; 2014/30/EU 電気機器; 2014/53/EU無線装置指令; 2011/65/EU RoHS2; 2002/96/EC WEEE; 2006/66/EC WEEE; 2006/66/ECバッテリーとアキュムレーター; 2014/35/EU 低電圧指令; 2009/125/ECエコデザイン要件。

下記基準に準拠: EN 61010-1:2010 / CSA-C22.2; EN 61326-1:2013 EMC; ETSI EN 300 328 V2.1.1; ETSI 301 489-1 V1.9.2; ETSI 301 489-17

V2.2.1; ETSI EN 62311:2008; IEEE 802.11 b/g; FCC Part 15.247 (WLANとBluetooth); 日本電波法MPT条例第37号 (MIC区分WW); UN T1-T8; IEC 62133 2nd ed.; IEC 60825-1:2014 ed3.0; FDA (CDRH) 21 CFR 1040.10 / ANSI Z136.1-2007; EN 50581:2012; 21 CFR 1002 (記録と報告); 21 CFR 1010 (性能基準)。

国際電気標準会議 (IEC) 基準に従った衝撃および振動テスト: IEC 60068-2-6; IEC 60068-2-64; IEC 60068-2-27、極度な温度サイクリング (-20°C ~ 60°C)。基準: IEC 60068-2-1; MIL-STD-810G; ISTA

世界中で25ヶ国以上に事務所があります。さらに知りたい方は、www.faro.com より、確認できます。

FARO Global Headquarters

250 Technology Park, Lake Mary, FL 32746, USA

US: 800 736 0234 MX: +52 81 4170 3542

BR: 11 3500 4600 / 0800 892 1192

FARO Europe Regional Headquarters

Lingwiesenstr. 11/2

70825 Korntal-Münchingen, Germany

00 800 3276 7253

FARO Asia Regional Headquarters

No. 3 Changi South Street 2, #01-01 Xilin
District Centre Building B Singapore, 486548

+65 65111350